

産業建設 常任委員会

■平成23年度仙北市集落排水事業特別会計への繰入れについて

■平成23年度仙北市浄化槽事業特別会計への繰入れについて

■平成23年度仙北市簡易水道事業特別会計への繰入れについて

全会一致で可決

当委員会に付託された案件は議案21件、継続審査分を含め請願6件、合わせて27件であります。

■仙北市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について

全会一致で可決

■仙北市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例制定について

■第5負担区は他の負担区と比較すると差があるが公平・平等性から同額にしないか。

■負担区毎に整備事業費の単独費分に基づいて算出することになっている。事業費の補助率が違うので統一同額にはならない。

■平成23年度仙北市下水道事業特別会計への繰入れについて

全会一致で可決

■平成23年度仙北市簡易水道事業特別会計への繰入れについて

■平成23年度仙北市浄化槽事業特別会計への繰入れについて

■平成23年度仙北市簡易水道事業特別会計への繰入れについて

全会一致で可決

■平成23年度仙北市一般会計予算

■総合産業研究所について、どのような考えに基づいて、どのように力を入れて、進めていくのか。

■行政組織としての活動には、限界が生じるかもしれないが、民間から任期付き職員を採用し、民間と行政が切磋琢磨することで、より良いものが生まれる覚悟を進めている。

■農産加工品等の売買や新しい流通基盤の確立など、行政が担える限界も垣間見えるが、将来的には半官半民的な考えに基づき、機動力を備えた組織とすべきと考えている。人材育成の面からも「重要な位置づけとしている」。

■基幹産業の稲作であるが、昨今の米価低迷など稲作農家を取り巻く極めて深刻な情勢が続く中、米依存

増し費用も何らかの形で負担していただくよう求めていく。この改造工事は、月島機械が持ち得る最善手法と考えている。万が一、設計で示される性能が確保できない場合は、重要な判断をせざるを得ない。

■月島機械とさらに協議を進め良い方向へ進むよう努力していく。

■基幹産業である稲作において、所得向上のため、稲作単一経営から脱却を図り、総合産業研究所は最大限努力すること。

■集落を結ぶ道路の整備について、きめ細かな配慮すること。

■木質バイオマス施設について施設改造により順調な稼働が確認できない状況では予算は認められない。詳しい説明が必要だ、また改造工事に係る経費や工期、かかり増しになる費用、改造工事後の設備保証についても説明していただきたい。

■今年度月島機械から負担金をいただいている。改造工事は、月島機械の責任において実施し、月島機械が負担する改造工事費用は億単位の費用と推測される。

■改造工事後から本稼働までの施設休止に伴うかかり

■平成23年度仙北市集落排水事業特別会計予算

■平成23年度仙北市浄化槽事業特別会計予算

■平成23年度仙北市簡易水道事業特別会計予算

■平成23年度仙北市下水道事業特別会計予算

■平成23年度仙北市簡易水道事業特別会計予算

■平成23年度仙北市温泉事業会計予算

■水沢地区の温泉供給契約期限が3月末となっている。未だ契約更新となっていない。安定供給と長期計画を考えると心配はないのか。

■現在更新の協議を進めている。部内で検討を進め、議会の意見を聞きながら、今後の温泉事業のありかたについて進めていきたい。

■平成23年度仙北市水道事業会計予算

■平成22年度仙北市一般会計予算

■平成22年度仙北市下水道事業特別会計補正予算

■平成22年度仙北市集落排水事業特別会計補正予算

■平成22年度仙北市浄化槽事業特別会計補正予算

■平成22年度仙北市簡易水道事業特別会計補正予算

■平成22年請願第1号（雲然地区の水害予防措置について）

■平成22年請願第2号 外日三市線側溝延長の請願書

■平成22年請願第3号 米価の暴落に歯止めをかけるための請願書

■平成22年請願第4号 免税軽油制度の継続を求める請願書

■平成22年請願第5号 「潟野集落幹線用排水路の溢水による水害に係わる」請願書

■平成22年請願第7号 TPPへの参加に反対する請願

■採択と決定 請願第3号、第4号、第7号について意見書を提出

（荒木田 記）



23年度 増設予定のガス化炉